

# 新時代に対応した高等学校改革推進事業（創造的教育方法実践プログラム）指定校一覧



No.	指定年度	管理機関	指定校	構想名・教育課程の特色
1	令和4年度	北海道教育委員会	北海道伊達開来高等学校	「遠隔等を活用した大学等の協力による持続可能な社会を担う人材育成」：大学等とオンラインを活用した連携のもと、地域の課題解決をテーマにした探究活動を実施
2	令和4年度	山形県教育委員会	小国高等学校	「白い森未来探究プロジェクト」：AIドリルによる個別最適化された学び直しや、県外小規模校との連携・オンライン交流を通じた探究学習を推進
3	令和4年度	学校法人 益田永島学園	明誠高等学校	「明誠高校バーチャルキャンパス始動プロジェクト」：生徒が設置運営から取り組むバーチャルキャンパスにおいて、企業・行政・地域住民と連携した、地域課題解決等の実践的な教育を実施
4	令和4年度	高知市教育委員会	高知商業高等学校	「市商地域創造プロジェクト」：「市商マネジメント力」を育成するための教育課程の確立と推進を軸として、Society5.0に対応する先端的な学びのプログラムを開発
5	令和4年度	福岡県教育委員会	糸島高等学校	「創：糸島グローバルリーダー」：3DカメラやVRゴーグルの活用、外部機関との連携によるグローバルリーダーの育成
6	令和4年度	熊本県教育委員会	人吉高等学校	「人吉・球磨ライジング構想～新時代を切り拓き、地域の復興を叶える、創造的な学びの構築～」：オンラインを活用した大学等との連携、VR・AI等の有効活用による、地域課題の解決に向けた探究活動を実施
7	令和5年度	佐賀県教育委員会	伊万里実業高等学校	「文理融合型教育による「いまりん6次化」実践プログラム」：6次産業化人材を育むため、学科・教科等横断型の持続的な専門教育を推進する新しい教育モデルの確立と普及
8	令和5年度	宮崎県教育委員会	五ヶ瀬中等教育学校	「VUCA 時代を生き抜く野性味あふれる『価値創造人材』の育成」：大学や研究機関と連携して、AI等の先端技術と中山間地域における体験活動を融合させた創造的なカリキュラム開発を実施し、21世紀型スキルを身に付けた人材を育成

# 【北海道伊達開来高等学校】遠隔等を活用した大学等の協力による持続可能な社会を担う人材育成

育成を目指す  
資質・能力  
ジェネリックスキル

主体的に学び、  
意欲的に新たな学びに取り組む力

多様性を尊重し、  
互いのよさを認めて協働する力

地域社会に貢献し、  
持続可能な未来を創造する力

自己肯定力

表現力

思考力

傾聴力

調整力

創造力

分析力

## 探究的学習プログラム

地域課題の解決に資する力の育成

学校設定科目  
数学分野

学校設定科目  
情報分野

総探②

異文化理解  
地域課題の解決

だて学

総探①

探究基礎  
地域理解

学校設定科目  
商業分野

総探③

地域理解の深化  
地域貢献

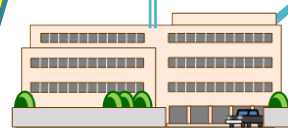
学校設定科目  
家庭分野

学校設定科目  
芸術分野

学校設定科目  
体育分野

遠隔講義等  
による新たな学びの創造！

北海道伊達開来高等学校



連携協力校

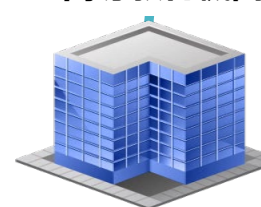


Internet

同時双方向型の遠隔講義

オンライン学習ツール

高等教育機関、研究機関など



教員全体の  
指導力向上  
働き方改革

## グローバルプログラム

グローバルな視点で地域を支える力の育成

大学・  
専門学校

教育研究  
機関

本校

企業

教育委員会  
小中学校

伊達市

## キャリアプログラム

一人一人の自己実現と地域貢献

『だてコンソーシアム』

本校と地域、関係機関等が相互に連携協働

本事業における  
実践を支援

北海道大学  
室蘭工業大学  
北海道教育大学

吉田学園  
日本工学院  
北斗文化学園

ベネッセ  
リクルート  
代々木ゼミナール

令和3年度に連携した関係機関

※出前講座、インターンシップは除く

農協・漁協  
食育センター

# 【山形県立小国高等学校】白い森未来探究プロジェクト

**背景** 少子化の影響による小規模校の増加  
**課題** 小規模校の生徒数・教員数の減少

- ・人的リソースが不足
- ・生徒の人間関係が固定化
- ・多様性が不足
- ・生徒同士の切磋琢磨が不足
- ・多様な専門性を持つ教員が不足

興味・関心が似ている生徒同士が刺激し合いながらオンラインで探究学習を深める  
 期待される成果：主体性、学習意欲、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力、協働する力、起業家精神等の資質・能力伸長

県外小規模校との学校横断型探究学習の推進  
 【岩手県大槌高校】  
 【熊本県小国高校】  
 【山形県小国高校】

2年間の連携実績  
 (NPOカタリバと連携)

ICT端末を用いた遠隔・オンライン教育の活用

各教科の学

単元配列表活用

AI教材による個別最適な学び

往還

県外小規模校との学校横断型探究学習の推進

定着UP

意欲

基本的知

多様性UP

先進的教育方法による教科等横断的・探究的な学びの質向上

- 相互交流
- 地域人材による講演
- テーマ別ゼミ
- 合同発表会

往還

各教科の学習

単元配列表を活用したカリキュラム・マネジメント

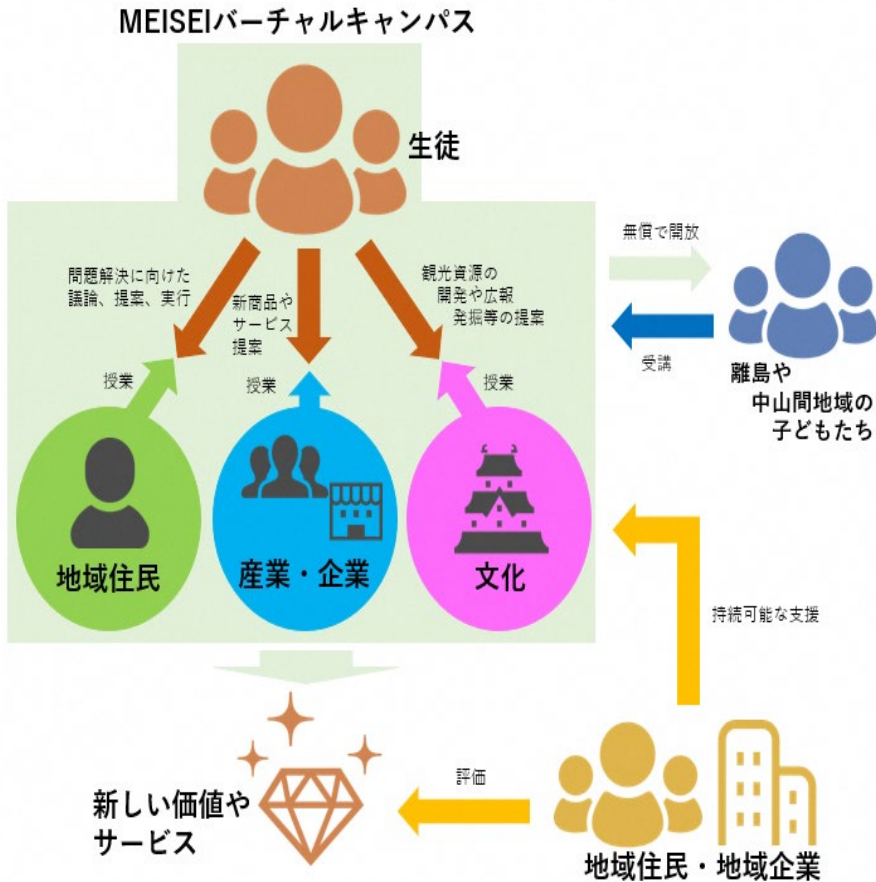
AI教材 (Qubena)

による個別最適な学び

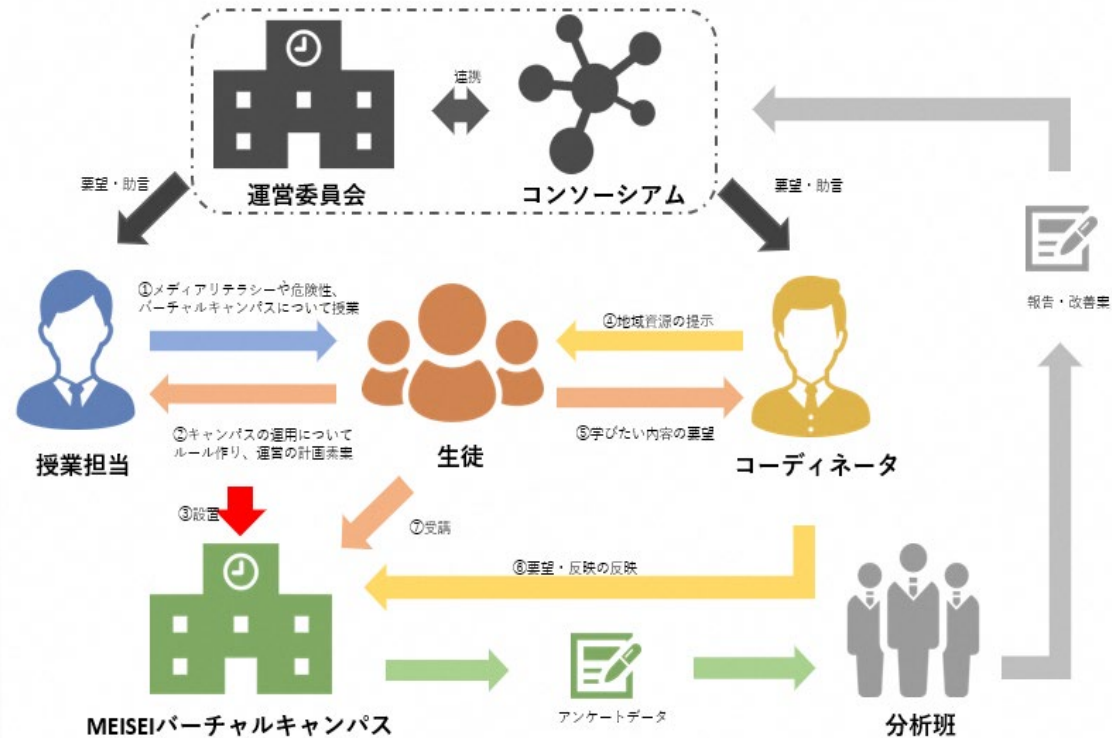
基本的知識・技能の定着と意欲喚起

## 【明誠高等学校】バーチャルキャンパス始動プロジェクト

●バーチャルキャンパス上で、生徒が主体的に「地域住民」「産業・企業」「文化」と関わり、地域の多彩な価値を新しい価値やサービスにつなげる



●生徒を中心としたコーディネーター等と連携体制を構築し充実を図るとともに、生徒へのアンケートの専門的な分析結果を基に、プロジェクトの継続的な改善を行う



## 【高知商業高等学校】市商地域創造プログラムの開発

【研究動機】 高知の経済を支える人材を育成することを目指して、高知の現状を理解し、高知の歴史を知り、高知の未来を創造できる資質・能力を養う。これまで培ってきた「市商マネジメント力」を育成するカリキュラムを軸として、Society5.0に対応する先端的な学びのプログラムを開発する。

### 【研究目的】

「市商マネジメント力」を育成するための教科等横断的な学習活動の時間(学校設定科目の策定を含む)の確立と推進を目指す



令和5年度

令和6年度

● 教科等横断的なカリキュラム完成

● 市商マネジメント力の評価方法確立

● 市商マネジメント力の調査・分析

● 教科等横断的なカリキュラムの実証分析

● 市商マネジメント力に基づく観点別評価・ルーブリック評価実施

● 市商マネジメント力の調査・分析

### 【研究計画】

令和4年度

● 事業報告を生かした次年度の事業計画の作成

● 市商マネジメント力の調査・現状分析から得たエッセンスを生かした教科等横断的なカリキュラムを設計

● 各教科等での学びを活用した課題解決場面から得た学びをプロジェクションマッピングで表現する企画・運営を通してこれまでに培った市商マネジメント力との関係を分析・検証

● 市商マネジメント力の調査・現状分析

● 校内組織体制の準備



### 【研究内容】

- (1) 教科等横断的なカリキュラム開発による「市商マネジメント力」の育成
- (2) 最先端の技術を活用した個別最適な学びや教科等横断的なカリキュラムの効果的な実施
- (3) 「運営指導委員会」による「外部評価」と、本校教職員・生徒による「内部評価」両面からの検証と改善

### 【市商マネジメント力の育成】

- (1) 本校重点教育計画に位置付く柱の一つで、これからの社会で必要とされる、未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力の基盤として7つの力を設定
- (2) 育成を図るための主な内容
  - ・遠隔通信による県外高校との交流を通じた授業の実施
  - ・現代的な諸課題に対応する総合的・横断的な課題や、地域や学校の特色に応じた探究課題の設定。

生徒に育む7つの力

失敗から学ぶ力

コミュニケーション力

課題発見・課題解決力

プレゼンテーション力

講義理解力

ICT・英語活用能力

察する力

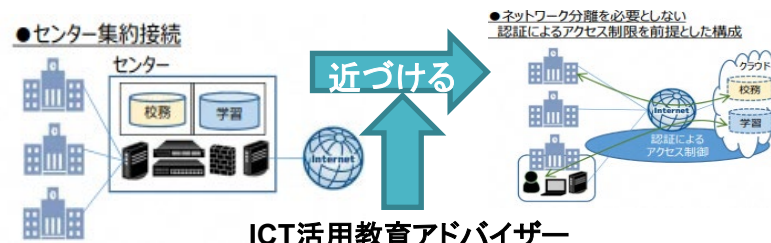
## 【福岡県立糸島高等学校】構想名：「創：糸島グローバルリーダー」

## 学びを止めない学校ネットワークの検証と再構築の検討

学校外機関との快適な通信環境整備

※ICT活用教育アドバイザーの支援の下、学校ネットワークの再構築について検討する

## 学校ネットワークの検証と再構築の検討



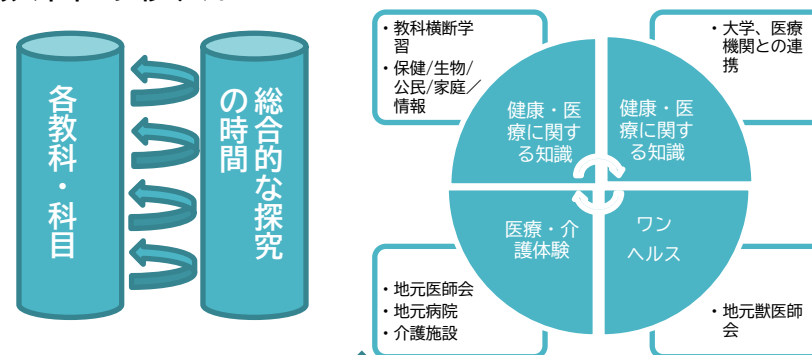
## 遠隔同時双方向型教育プラットフォーム「糸高プラットフォーム」を活用した教科等横断型カリキュラムの創造と実践

※総合的な探究の時間「糸高志学」の大学・地域との連携

※「看護・医療系クラス」の大学・地域との連携による学校設定教科「健康」の創造

※オンラインによるバーチャル医療実習

## 教科等横断型カリキュラム



## 高校教員が国内外の研究者や人材と自由に協働できる連携協力体制「糸高コンソーシアム」の構築

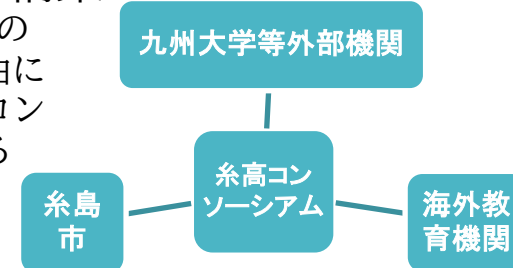
※高校教員が外部教育資源を自由に活用し、大学の研究者等との協働による高度な学びの実現

※大学・地域との連携のプラットフォーム構築

※緊急事態でも止めないオンライン国際交流

## 連携協力体制の構築

※高校教員が国内外の研究者や人材と自由に協働できる「糸高コンソーシアム」による連携支援



**【熊本県立人吉高等学校】 人吉・球磨ライジング構想**  
 ～新時代を切り拓き、地域の復興を叶える、創造的な学びの構築～



人吉から世界へ

新たな社会（Society5.0）を牽引し、災害からの創造的復興を担う人材の育成

**Advanceプログラム**

地域課題を発見・解決する力を育成

**Broaden Your HorizonsプログラムⅢ**

・研究成果の提案→実現

**Broaden Your HorizonsプログラムⅡ**

・地域課題に関するテーマ別研究

**Basicプログラム**

探究活動の基礎となる資質・能力を育成

**Broaden Your HorizonsプログラムⅠ**

・講演、フィールドワークや地域理解活動

**人吉・球磨もやいすとプログラム**

・熊本県立大学とのオンライン連携

**クロスカリキュラム**

・考えるための技法（思考ツール）の獲得

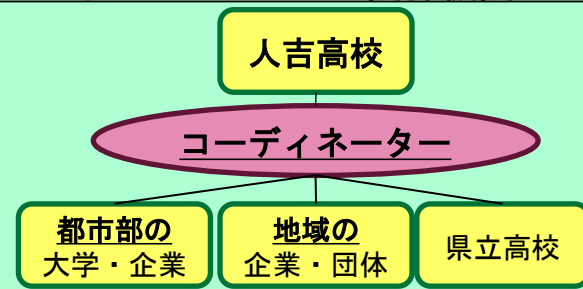
**先端技術（VR・AI等）の活用**

・主体的・対話的で深い学びの実現

**研究開発内容**

- ・オンラインを活用した都市部の大学や研究機関、企業等との連携による新たな教育資源の確保に関する研究
- ・VRやAI等の先端的な技術を有効活用する教育方法の開発

**コーディネーターによる関係機関との連携**



**コンソーシアムの設置**

- ・探究活動を実践するための地域や都市部の関係機関等との連携協力を推進

地域課題解決に向けた探究活動

**人吉・球磨地域の課題**

時間的・距離的な制約解消

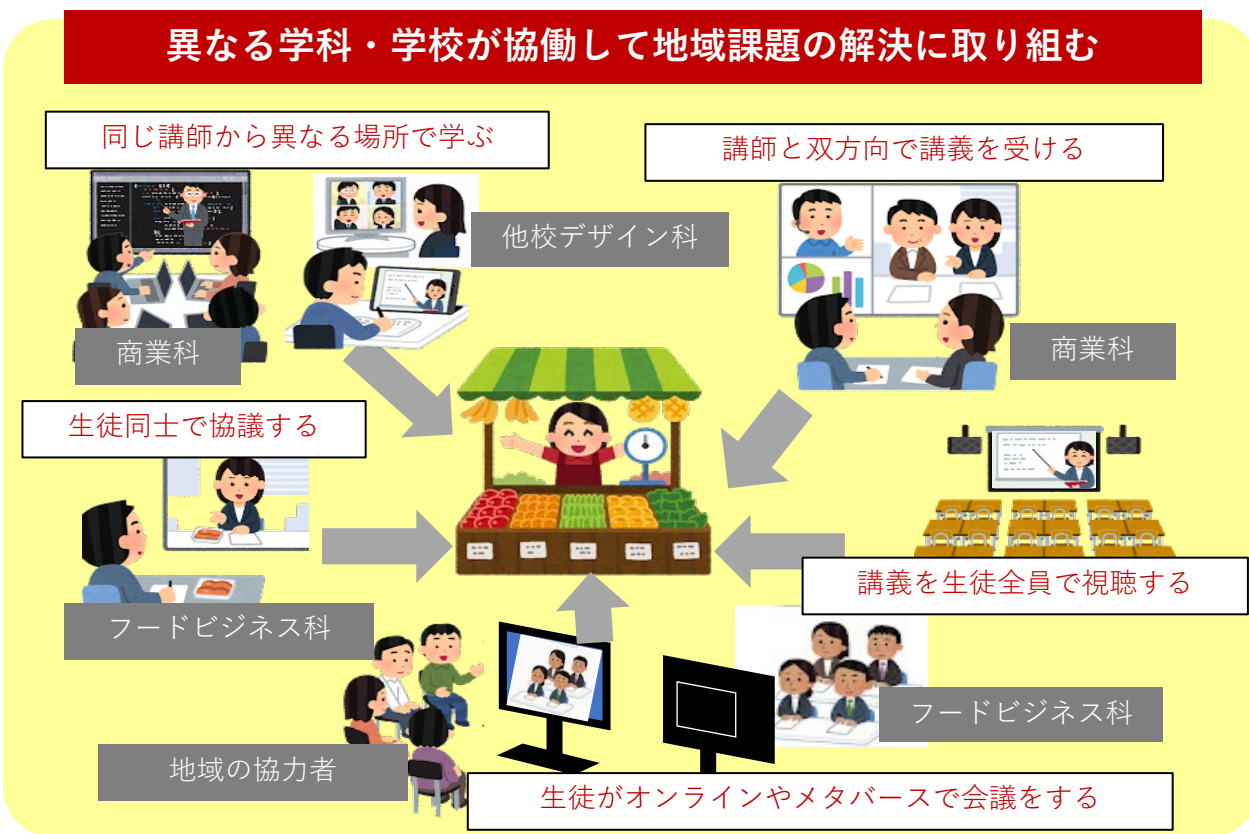
令和2年7月豪雨からの復旧・復興

人口減少対策

地域活性化

【佐賀県立伊万里実業高等学校】文理融合型教育による「いまりん6次化」実践プログラム

異なる学科・学校が協働して地域課題の解決に取り組む



背景

- 文理融合型の学科・教科等横断による継続的な専門教育が必要
- 地域資源を活用した「6次産業化」を実践できる人材育成が必要
- 多様化する進路ニーズに適応した学び

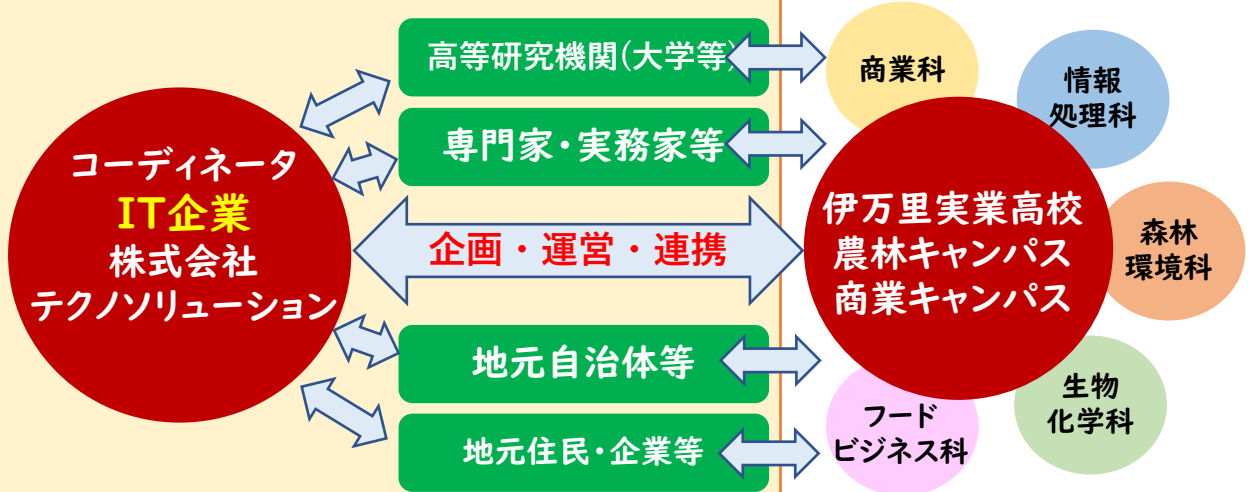
目的

6次産業化人材を育むため、学科・教科等横断型の持続的な専門教育を推進する新しい教育モデルの確立と普及

方法

- 【6次産業化人材育成フレームワークの導入】
- ①遠隔授業・オンライン教材等による共通（一般／専門科目）・重点・協働学習の推進
  - ②フレームワークの基盤部分の汎用化及び地域特性部分の専門化による教育モデルの普及

伊万里実業高校コンソーシアム



	令和5年度	令和6年度	令和7年度
カリキュラム開発	学科・教科等横断による共通・重点・協働学習の体系化とカリキュラムの開発	6次産業化人材育成カリキュラムの実践・評価・改善	6次産業化ビジネスプランや地域課題の解決に向けた学校横断による協働学習の有効性評価
成果普及	伊万里市周辺及び佐賀県下からの協力校募集	協力校及び他県の指定校との交流や学会発表、ホームページ掲載等による活動実績の公表	県内高等学校への事例紹介やカリキュラムの導入支援、高等教育機関等との協定締結



# 【宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校】 VUCA時代を生き抜く野性味あふれる「価値創造人材」の育成

## 国際社会で活躍する人材の育成

## 野性味や冒険心の育成

## 主体的に生きる人間の育成

リアルな学び（体験活動）

### Design × Dialogue

探究力を育む授業環境

対話の深まり

教科横断型授業  
学校設定科目

哲学対話  
地域活動・交流

デジタルな学びの空間

### Data × Digital

自己の振り返り

次世代学校教育モデル

Ai-GROW  
ICE-Qs  
探究力測定

GoogleWorkspace  
アバターロボット  
(メタバース空間)

コンソーシアム構築イメージ（一部）

## Digital × Real 2023～新時代の学び

Society5.0に対応する先端的な学び

Glocal

2019～地域との協働事業

Global

2014～SGH事業

Local

1986～フォレストピア構想

VUCA時代を生き抜く野性味あふれる  
「価値創造人材」の育成

成果検証  
評価

- 非認知能力の客観的評価
- AIによるアセスメント

試みる力

繋がる力

5つの力の  
総合的獲得

見る力

問う力

関連づける力

21世紀型スキル  
の育成

個別最適化されたカリキュラム開発  
学際探究基礎(3年) / 学際探究(6年)

- ①文理融合・教科横断型授業
- ②探究力を育む学校設定科目の開発
- ③オンラインを活用した同時双方向型の遠隔授業・探究活動の実践

課題解決能力  
の育成

総合的な探究の時間  
教科授業・課外活動・寮教育  
生徒同士の「学びあい」活動

《指導・助言・評価》

運営指導委員

カリキュラム  
アドバイザー

宮崎県教育委員会

《報告・提案》

